



研究会・研修会等への
報告者・講師の派遣
(平成26年4月～6月)

講演 太田原 高昭
(当研究所・顧問)

○「第一回道新あぐり教室」

主催 北海道新聞社
とき 平成26年6月7日
テーマ 北海道農業はなぜすごい
講演 太田原 高昭
(当研究所・顧問)

(平成26年1月～3月)

○「初山別村IT研究会」
主催 北海道グリーンテクノ
バンク・初山別村

とき 平成26年2月4日
テーマ IT化によるムラづく
りの歩みと課題
パネラー 黒澤 不二男
(当研究所・顧問)

○「東京農大網走寒冷地農場創立
30周年記念シンポジウム」

主催 東京農大網走生物産
学部

とき 平成26年3月8日
テーマ 北海道における農業改
良普及事業と大学農場
への期待

講演 黒澤 不二男
(当研究所・顧問)

テーマ IT化によるムラづく
りの歩みと課題
パネラー 黒澤 不二男
(当研究所・顧問)

○「シンジエンタジャパン(株)農業
研修会」

主催 シンジエンタジャパン(株)
とき 平成26年2月21日
テーマ グローバル化の先に何
を見据えるか
講演 黒澤 不二男
(当研究所・顧問)

○「岩見沢地域活性化協議会記念
シンポジウム」

主催 岩見沢地域活性化協議会
とき 平成26年3月6日
テーマ 道央農業の展開と6次
産業化の課題
講演 黒澤 不二男
(当研究所・顧問)

○北大農学部移行生に対する講義

主催 北大農学部
とき 平成27年5月15日
テーマ 北大農学部移行生の皆
さんに伝えたいこと、
北海道農業のこと
講義 入江 千晴
(当研究所・常務)

○「平成26年度報徳研修会」

主催 北海道報徳社
とき 平成26年5月29日
テーマ 北海道の農漁業と報徳

とき 平成26年1月28日
テーマ 継承法人により貴重な
経営資産をつぎの世代
へ

コーディネーター 黒澤 不二男
(当研究所・顧問)

○「第一〇四回北海道報徳社ムラ
づくり・人づくり研修会」

主催 一般社団法人 北海道
報徳社
とき 平成26年3月13日

DATA FILE

関連事項／DATA

多摩大学

〒252-0805

神奈川県藤沢市円行802番地

☎ 0466(82)4141(代)

FAX 0466(82)5070

北海道厚生農業協同組合連合会

〒060-0004

札幌市中央区北4条西1丁目1番地

☎ 011(232)6504

FAX 011(222)4684

ジャム工房 緑夢ファーム

〒093-0215

北見市常呂町字岐阜220-2

☎ 0152(54)3380

北海道大学 大学院農学研究院

〒060-8589

札幌市北区北9条西9丁目

えりも町役場

〒058-0292

幌泉郡えりも町字本町206番地

☎ 01466(2)2111

FAX 01466(2)3367

襟裳岬 風の館

〒058-0343

幌泉郡えりも町字東洋366-3

☎ 01466(3)1133

FAX 01466(3)1135

一般社団法人 北海道地域農業研究所

〒060-0806

札幌市北区北6条西1丁目4番地2

ファーストプラザビル7階

☎ 011(757)0022

FAX 011(757)3111

HP: <http://www.chiikinouken.or.jp>

E-mail: office47@chiikinouken.or.jp

◆編集後記◆

●本年度の総会、理事会で、新理事長にJ A北海道中央会副会長

内田和幸氏と、副理事長にホクレン代表理事副会長 板谷重徳氏が

就任した。新体制のもと、会員の負託に応える研究所事業を推進し、引き続き北海道農業に寄与していきたい。

●総会後の特別講演会では、多摩大学市岡教授に講演いただいた。

北海道における観光の現状や農業とコラボすることの重要性、北海道ならではの展開方向など、貴重なご教示をいただき、大盛会のうちに終了した。

●七月には、現在、種々議論がなされている農業・農協問題に関し、研修会を開催した。太田原顧問の講演で、今の姿にいたる歴史の経過や変遷が再認識でき、「北海道の農協が理想形」との心強い主張に皆得心していた。

●サツカーワールドカップ。残念ながら、日本は決勝ラウンド前に帰国。技は力の中にありだ。四年後、二刀流大谷投手のような選手出現を望む。

●エッセイで紹介した「トコたべレシピ集」の作成。あればいいなと思っではみても、誰かが音頭を取り仲間がいなければできないことと感銘した。ふるさとの料理には、その味覚の向こうになつかしい風景や特別な行事の思い出がフ

ラツシユバックする。目に見える記録を綴ることは、記憶をとどめるアルバム作りに似た伝統・文化と思う。まさしく文化遺産だ。

●気懸りだったエルニーニョの影響もなく、いつもの暑い夏が到来。いつもという普段通りが安心できることもあると痛感する。スイカやビールには、やはり暑さや汗が貴重なテーブルセッティングだ。